

平成 31 年 2 月 13 日

「ゆめの森」保護者各位

学童支援ゆめの森
園長 花木正斉

「放課後等ディサービス自己評価」の結果について(報告)

余寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、当事業所では自己評価を過日実施いたしました。

その中のほとんどの項目で、概ね高い評価をいただき、「活動プログラムをよく考えてもらっている。」「子どもが毎回の登園を楽しみにしている。」等の声を寄せていただきました。

課題となるご意見として、職員配置について「外出する活動ではスタッフ数が少ないのでは？」や、「長期休暇中の活動では、バスなどの公共交通機関を利用する機会を設けてほしい。」等の声もありました。

また、①障がいのない子どもとの交流②緊急時や防犯などの各種マニュアルの周知説明等については、他の項目に比べて「どちらともいえない」の回答が若干見られました。この2点については、昨年度も課題としてあがっておりました。

つきましては、①については、他のクラブとの交流を不安に思う児童もいるのことに配慮し、保護者の方とも意見交換をしながら、交流する機会を設けていけるように企画していきます。

②については、保護者の皆様にも見やすいように、玄関へのマニュアルの掲示を改めて行います。

今回はお忙しい中、自己評価へのご協力ありがとうございました。今後もこれまでと同様に、よりよい事業所づくりをしていきたいと考えておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。